

# (株)ダイワテクノ

岐阜市・設備工事業

従業員数／男性44人 女性5人 計49人 \*令和6年12月現在

建設業

エクセレント  
POINT

①中学校入学前までの育児短時間勤務制度

②「子育てマイスター」による育児休業などのアドバイスをする窓口を設置

③男性社員の育児休業取得促進



第2子誕生後、家族で事務所訪問。



先輩と共に現場にて打ち合わせ。



充実した子育て支援で働きやすい環境。

ダイワテクノでは働きやすい環境づくりに力を入れており、子育て支援として子連れ出勤制度を導入し、育児短時間勤務制度を中学校入学前まで引き上げている。また、子どもの看護休暇を有給化し、急な発病や送迎時には年休を時間単位で取得できるように整備。小学校6年生までの子育てをしている社員が学校行事に参加する場合は、年間20日以内の有給休暇取得を可能とした。

また、県が行う子育て講座を修了し「子育てマイスター」を取得した社員が、他の社員に出産・育児手当や育児休業などのアドバイスを

社員の働き方を支援する取り組みとしては、年1回以上の社長による個人面談を実施。希望に沿った人事異動、短時間勤務といった会社への要望に迅速に対応できる体

する窓口を設置した。  
社員の大半が男性であるため、男性の育児休業取得を推進しておらず、廣川重幸社長は「自分も子育てを経験し、父親の育児参加の重要性と楽しさを知った。男性社員も積極的に育児をし、人としても社会人としても成長して欲しい」と話す。最近では入社2年目の社員が、妻の出産後に育児休暇を取得する例も出ている。

制を整えている。  
また、従業員の資格取得の支援にも尽力。担当指導者をつけ、過去問を配布するなどして環境を整えたことで、業務に必要な資格を取得する社員が増えている。その他にも建設ディレクターという新しい職務の導入と定着を進め、業務効率化を図る取り組みも進めている。

## 社員の要望、迅速に制度化